

日本福祉のまちづくり学会全国大会

—概要集原稿執筆要項—

朝霞 太郎¹⁾ 埼玉 次郎²⁾ 東洋 花子³⁾

この部分にかかれる抄録は論文データベース用です。和文200文字以内、本文と同じ大きさと字体で、また、キーワードは、和文6語以内、ゴシック体で記してください。なお、本学会は学際的です。専門外の参加者にも容易に理解、利用できるよう記述してください。タイトルも専門外の参加者が理解困難と思われる場合は、副題を追加する等の工夫が必要です。

キーワード1, キーワード2, キーワード3, キーワード4, キーワード5

0. 論文の文章表現

研究論文、研究報告などは「である調」で書くのが一般的である。よって、1～4の論文の書き方にあたる場所は「である調」で表現している。

1. ページ数とタイトル

論文のページ数は製本の都合から、1演題につき、2ページ、または4ページとする。原稿の構成として、次のような内容を必ず入れる。

- ・ タイトル (主題) ,
- ・ サブタイトル (副題, 必要があれば) -
- ・ 著者

の順に連記する。

2. 本文の文字のスタイルと大きさ、配置

活字は本文において、明朝体で概ね10ポイント程度とし、1ページあたり22文字×44行の2段組を標準とする。余白は上下左右共25mm。ただし、ワードプロセッサの印刷機能により、厳密にこの書式がとれない時はできるだけそれに近い文字の大きさや文字数、行数とする。

3. タイトル、図表の文字のスタイルと大きさ等

タイトル文字はゴシック体とし、主題を14ポイント以上、副題は12ポイント以上、図・表の中の文字はできるだけ8ポイント以上とする。図・表のタイトルは日本語を基本とし、ゴシック体を用い、本文の文字より、1ポイント程度小さくする

とよい。図は「図1」のように番号をふり、図の下側、中央付近に配置する。表は「表1」のように番号をふり、表の上側、左部分に配置する。

図、表等はPCで作成したもの、黒色のペンなどで描いたものを原稿の適切な位置に貼り込む。また、写真も同様に貼り込む。(尚、紙面投稿で写真(印画紙)を貼付された場合、その写真の返送はできないのでご了解ください)

昨年までは、写真は事務局で製版するとしていたが、今年度からは完成原稿での提出となるので注意のこと。

4. 本文の構成¹⁾

本文の構成は以下のような順で構成されることが多い。ただし、内容によって適宜変えても差し支えない。

(1) 研究目的 (もしくは「はじめに」)

本文の導入となるもの、研究に関連した社会情勢や周辺領域に関する動向などを簡単にまとめる。他分野の人に、研究の位置づけを示すことも重要である。

(2) 研究 (調査) 方法

郵送調査やインタビュー調査では、対象、内容と時期、具体的な実施方法、実験等では、装置概要、実験方法、被験者と実施時期、実施場所等を記す。これらについては、図や表にしたほうが端的に表せるときは図・表にする。

1) 会員：〇〇大学福祉のまちづくり学部 (昨年までの住所, tel, e-mail などの記述は取りやめました)

2) 会員：〇〇大学工学部土木工学科

3) 学生会員：〇〇大学福祉のまちづくり学部建築学科

(3) 研究 (調査) 結果

得られたデータや集計結果を書く。結果を表、もしくは図化したものの方が、限られたスペースで多くの情報をわかりやすく伝えることができる。

(4) 考察

結果を受けて、その内容を筆者なりに考えた内容を記す。

(5) おわりに (もしくは「今後の展開」「まとめ」等)

今後この研究をどのように展開していきたいのかなどをまとめる。

(6) 文献

研究方法や論文の構成、その他、研究をすすめるにあたって参考とした文献や、文中で引用や、比較などのために引用されたものをいう。引用した文献は、引用箇所とページを明記する。いずれも、活字を本文より 1 ポイント程度落とすと良い。

5. 提出要領, 提出期限等

(1) 概要集 CD-ROM 化など, 重要なお知らせ

今年度より概要集の CD-ROM 化を実施します。
これまでのように冊子版の概要集も作成しますが、CD-ROM 版, 冊子版いずれも参加費とは別料金販売となります。金額は発表論題数確定後にご案内いたします。

概要集の媒体 (冊子版か CD-ROM 版か) は大会参加申し込み時に合わせて申し込んで頂きますが、それぞれのおおよその作成部数を把握するために、研究発表登録時に希望媒体 (CD/冊子) をお知らせください (研究発表登録時はあくまで希望調査です。大会参加申し込み時にあらためての希望登録をお願いします)。

尚、本原稿の提出はこれまでのように紙面投稿と電子投稿、いずれでも受け付けますが、なるべく pdf ファイルによる電子投稿をお願いします。

(2) 研究発表の登録期限 :

2007 年 2 月 15 日 ~ 4 月 9 日 (月) (消印有効)
この日までに下記の <発表概要> を申込先に発送するか、E-mail で送信してください。

<発表概要>

発表論文の題目

発表者の氏名 (ふりがな), 所属,

連絡先 (住所, Tel, Fax, E-mail)

連名者の氏名 (ふりがな), 所属, 連絡先

(連名者も学会員とします。非会員の方

は、入会手続きをお願いします。)

内容要旨 (200 字程度)

キーワード (6 語以内)

既発表の有無 :

できましたら、既発表の有無をお知らせください (なお、他学会で既に発表したものでも受け付けます。)

発表時情報保障の要・不要

概要集の希望媒体 :

①冊子版 ②CD-ROM 版

③冊子版 + CD-ROM 版の両方

④概要集不要

紙面による発表申し込みの場合は A4 用紙に以上のことを記載してください。

(3) 本原稿提出期限 :

2007 年 5 月 21 日 (月) (消印有効)

本原稿の提出は紙面を郵送する方法 (以下紙面投稿), E-Mail にファイルを添付による方法 (以下電子投稿) のいずれかをお願いします。

下記 <紙面投稿の場合>, <電子投稿の場合 (E-Mail での提出)> のいずれかの要領に従い、提出期限までに提出してください。

提出後、しばらくしても受付の返信がない場合は、下記の連絡先までお問い合わせください。

<紙面投稿の場合>

以下①~③を申込先まで郵便 (郵便の場合はできる限り簡易書留) をお願いします。或いは宅配便でお送りください。尚、封筒の見やすい箇所に『日本福祉のまちづくり学会全国大会概要集原稿在中』と記入して下さい。

①発表原稿 (オリジナル) 1 部, コピー 1 部 計 2 部

なお、提出原稿の裏面上部に鉛筆で第一著者名、論文題名の数文字、ページ番号/総ページ数を記入して下さい (例: 木村, 「車いすの視認性に・・・」, 1/4)。

原稿 (オリジナル) は版下原稿をお願いします。

②発表原稿から図表を除いたテキストファイル

視覚障害のある方のためにテキストファイル (図表を削除し、その代わりに、適切な位置に図表の概要説明を挿入したテキスト (拡張子: txt)) をフロッピーディスクか CD-R に保存 (題目, 発表者氏名を明記) し、同時に提出してください。

このテキストファイルのみ E-Mail での提出を希望される場合はその旨を記したもの（付箋紙などでも OK です）を同封してください。

「図表を除いたテキストファイル」のイメージ雛形をホームページにて公開していますので参考にしてください。

紙面投稿の場合の注意事項

CD-ROM 版概要集作成のため、紙面投稿された原稿は、事務局にてスキャナーで読み込み（白黒の図版として）、それを PDF ファイル化します。

したがって、非常に細かな文字や図表はつぶれてしまう場合がありますので、原稿作成にあたっては十分ご注意ください。

<電子投稿の場合>

電子投稿希望の方は、発表論文の題目、発表者の氏名、所属、連絡先をメール文とし、それに①発表原稿のデータファイル、および②原稿から図表を除いたテキストファイルを添付してください。

電子投稿の場合の注意事項

◆電子投稿の場合はなるべく PDF ファイル (adobe Reader で表示、印刷が可能なもの) として提出ください。もし、どうしても PDF ファイル化ができない場合は MS-Word のファイル形式 (拡張子: doc 或いは rtf) でお送りください。但し、その場合には、処理 PC の違いにより出来上がりイメージが多少異なってしまう可能性があることご了承ください。

◆PDFファイルサイズ：350 KB 以下としてください。PDF ファイルのサイズが 350 KB を超えている場合は、張り込まれている写真等画像データの解像度を下げる（例：MS-Word の「図の圧縮」機能の活用）などの方法でファイルサイズを下げることをお願いします。

◆本文の文字は黒としてください。それ以外の色使いの制限は特に設けません。但し、冊子版概要集は白黒印刷となります。グラフ内容を色で表現している場合など、色の違いが明確に出ない場合や色そのものが飛んでしまうことがありますので十分注意してください。

◆使用するフォントは、以下を原則とします。

OS	Windows	Mac (MS-Word)
日本語	MS 明朝／ゴシック MS P 明朝／ゴシック MS PR 明朝／ゴシック	MS 明朝／ゴシック MS P 明朝／ゴシック
英字	Arial, Century, Times New Roman	

上記以外のフォントを使用したい場合は、PDF 作成時にフォントの埋め込みを行ってください。

◆作成した PDF ファイルは、一度プリントアウトし、執筆者の意図通りに印刷されるかどうか確認してください。

◆PDF 化の際のセキュリティ設定について：概要集作成時にページ番号他を挿入する必要がありますので、ページ番号を挿入した状態で PDF 化しないよう、また、PDF 化の際にセキュリティ設定、パスワードロックを行わないようお願いいたします。

CD 版概要集に PDF ファイルを掲載する際に事務局にて以下の設定でセキュリティロックをかけ、また、提出されたオリジナル原稿 (PDF ファイル) は責任を持って破棄することをお約束いたします。

セキュリティ設定：印刷許可、内容のコピーと抽出を許可しない、スクリーンリーダーデバイスのテキストアクセスを許可する。

(3)発表形式

発表時間 10 分、質疑時間 5 分を予定していますが、投稿数によっては変更になる場合があります。

発表はパワーポイントによることを原則とします。OHC、OHP の準備はありませんのでご注意ください。尚、発表形式、使用可能機器、パワーポイントのバージョン等は本原稿受付後に個別にご連絡いたします。

6. 質問等の連絡先、発表登録・原稿提出先

〒112-8681 東京都文京区目白台 2-8-1

日本女子大学家政学部住居学科 大村薫 宛

omura@fc.jwu.ac.jp

TEL: 03-5981-3457 (佐藤研究室)

FAX: 03-5981-3453

ご質問等は、できるだけ E-mail、ファックス、又は、郵便をお使い下さい。

参考／引用文献

1) 八藤後 猛：シリーズ 論文を投稿してみよう、
-その1～その4 論文の構成と内容-、福祉のまちづくり研究、第4巻・第2号～第6巻・第2号